



# 田子の浦港 の1年間に223億9800万円の 輸出入が...

田子の浦港へ行くと外国の大きな船が荷物をおろしたり、積んだりしているね。外国航路の船が港へ出入りするようになったのは、昭和41年に国際貿易港になったからなんだ。

それでは清水税関支署田子の浦出張所がまとめた、昨年1年間の輸出入についてお知らせします。

輸出は25億8000万円、輸入は198億1800万円で、合計223億9800万円となり、前の年に比べ75億100万円も増えています。

輸出したおもなものは、紙や紙製品が9794トンで12億2300万円、全体の47.4%を占めています。次はパルプやくず紙で2500トン3億

7600万円、機械が2億9500万円、富士宮特産のにじますが2億4700万円などです。輸出先別では、マレーシア5億800万円、中国4億5700万円、オーストラリア4億200万円、ベルギー2億2600万円の順で、全体では19カ国におよんでいます。

輸入したものは、とうもろこしが19万2000トンで85億5500万円、ウッドチップが29万5000トンで48億900万円、木材23万立方メートルで4億9400万円と3品目で全体の88.6%を占めています。このほか無煙炭やカオリン(紙のつや出し)、りんこう石などがありました。輸入先ではアメリカ43億7500万円、



マレーシア41億2300万円、南アフリカ27億1300万円、モザンビーク22億9700万円で、全体では21カ国にもなります。

外国貿易船の入港数は180隻で、前の年が206隻でしたから26隻少なくなりました。しかし、大型船の入港が多くなり、輸出入額は増えたわけです。

国籍別では日本が79隻、リベリア・ソ連24隻、パナマ19隻、マレーシア14隻、ギリシャ6隻などです。



## みんな竹馬に乗れるよ

吉永第2小学校のお友だちは、昼休みや放課後に毎日竹馬の練習をして、全員が上手に乗れるようになりました。一番大きな竹馬は2疋以上と背たけの倍もありました。



## 楽しいマラソン大会

寒さなんか吹き飛ばせと特殊学級マラソン大会を、2月14日朝がね堤で行いました。大会には、富士市と富士宮市内の24

の小中学校から400人が参加し、学年ごとに600疋から2000疋までを元気いっぱい走りました。

